

外遊びも様々な工夫をしています！

○先日お知らせしましたように、コロナの感染がなかなか収まらず「地域感染レベル」が「レベル2」に引き上げられました。それに伴い、保護者の皆様にはより一層の丁寧な健康観察にご協力いただいているところです。ありがとうございます。

○学校では授業だけではなく、教師の目が行き届きにくい休み時間の外遊びにも様々な工夫がなされています。子どもたちの息抜きの時間である休み時間…子どもたちは「遊び」の中から様々なことを学びます。その遊びを止めることなく何とか休み時間もこれまでと同様楽しく過ごせるよう、ある程度の制約がある中でも場の設定を工夫し、新たな遊びを取り入れています。今回はその一端をご紹介します。(この他にも、遊具や用具の使用についても密や接触を避けるよう引き続き指導をしています)



サッカーやバスケは人との接触があるのでできません。サッカーゴールに的を付けたり、バスケットコートにシュートポイントのコーンを置いたりして、シュートゲームをしています。

お馴染みの「ストラックアウト」です。ドッジボールも接触があるのでできません。的に向かって思いきりボールを投げています！



鉄棒にぶらさがったキャラクターをめがけて投げます。どれだけ点を取ることができるでしょうか？

ゴムボールを布でくるんだ「てるボール」です。柔らかいので危険はありません。「投げる」力を付けるための練習にはもってこいです！

こちらはカゴに入れる遊びです。やはり得点がついています。何度も何度もチャレンジしています！

垂直避難訓練の実施



この時期心配されることの一つに集中豪雨があります。学校では、地震や火災に対応する避難訓練の他に、新たに水害に対応する「垂直避難訓練」も実施することとされています。池田地区には荒川がありますので、そこが氾濫した場合には避難を余儀なくされます。校内では1階での活動を止め、2階以上に避難することになります。今回は、実際に4年生が2階と3階に避難してみました。町別での下校も確認しました。その他には保健室が図書室に、職員室がパソコン室に移ることになります。日頃からの備えを万全に整えておきたいと思います。

気持ちよくプールに入っています！

昨年度は実施できなかった水泳の学習ですが、今年度は先生方の工夫や保護者の皆様のご協力により、実施することができました。密や接触を避けるためにクラスごとの学習とされているので、プールに入ることができる回数は例年に比べてかなり少なくなっています。それでも、夏によく起こる川や海での事故を防ぐため、自分の命を守るためには、この水泳の学習は不可欠です。そのため、昨年度経験できなかった分、まず水に慣れることを目標に、低学年では水遊びを通して潜ることや浮くことを、高学年では中学校との接続も考慮して泳法の指導を行っています。日々の天気に一喜一憂しながらプールを楽しみにしています！

